

通常総会開催

2月10日（土）、上高自治振興センターにて「道の駅たかの出荷者協議会 令和6年通常総会」を開催しました。68会員、総勢74名にご参加

いただき、①令和5年事業・収支報告②令和6年事業・収支計画の2議案について承認されまし

た。今回は道の駅たかのオープン前から特産品開発や施設のデザインなどに携わっていただいた（有）フィールドワークの碓孝洋氏による「出荷者が主役の道の駅」というテーマでの基調講演もありました。当時を知る出荷者さんも多く、開業当時を思い出していただけたのではないのでしょうか。

総会終了後にはコロナ禍で長らく開催できていなかった懇親会も開催し、出荷者さん同士だけでなく、スタッフとも交流を図ることが出来ました。また懇親会の中では、昨年1年間を通して顕著な活躍をされた3名の方を表彰しました。

道の駅たかの
（広報・企画グループ）
庄原市高野町下門田49
☎0824-86-3131

michieki_tak@takanoyama.jp
<https://www.takanoyama.jp>
★Twitter・インスタも更新中♪



今年度はもっと道の駅を盛り上げる為にスタッフ各々が様々なアイデアを出し実行していきます。

碓氏による基調講演では開業当初の様々な苦労話や全国の道の駅の事例などもご紹介いただきました。

表彰式



駅長賞受賞の片山さん。長瀬さん、バーバリアンファームさんは当日ご欠席のため、後日表彰させていただきます。

<p>会長賞 (ながせ としこ) 長瀬 利子さん (高野町)</p>	<p>旬の山菜、野菜、花などを幅広く出荷され、県外生産者の視察受入（圃場見学）にもご協力いただきました。</p>
<p>多品目賞 バーバリアンファームさん (板橋町)</p>	<p>農薬不使用へのこだわりを持ちながら、年間48品目の野菜を出荷されました。購買意欲を掻き立てるおしゃれな包装も特徴的。</p>
<p>駅長賞 (かたやま くんじ) 片山 訓治さん (濁川町)</p>	<p>道の駅にある「雪室」を活用した商品「雪室そば」に注力。道の駅スタッフからSNSの活用について学ばれ、InstagramでそばのPRを行うなど積極的に道の駅を活用していただきました。</p>

管理責任者

ふじわら
藤原
おくた
奥田

としお
俊雄さん
あやこ
綾子さん

支援員

東寿園福祉作業所は、1989年に設立され、現在は利用者が24名、支援員9名で運営しています。一般就労を目指す利用者に、土鈴作りや菌床しいたけのハウス栽培などを通じて、働く喜びや、周りの仲間と協力しながら仕事を進めていく大切さを学んでもらいながら、今後の活躍に繋げる事を目的としています。製造した土鈴やしいたけは、道の駅たかのやゆめさくら、トーエイなどで販売しています。

ここで製造している土鈴は、粘土の状態から製品までの全ての工程を手作業で行っています。まず粘土を計量し、指で押しながら型に入れていきます。このときに厚みが均等でなければいい音が鳴らず商品にならないため技術が必要な作業です。

中で張りつかないように新聞紙で包んだ玉を入れたら型から出し、余分な部分をそぎ落とす「バリ取り」をし、表面をスポンジで磨いてつるつるにしたら、底に鈴口の切れ込みを入れ、紐通しの穴をあけます。この穴あけでも、綺麗な穴があいていないと音が悪くなります。その後、2日ほど乾燥させたら900度の窯で焼き上げます。焼き上がったらひび割れや音が悪いものは省き、水洗いして乾燥機にかけ、絵付けをしていきます。この絵付け作業で土鈴全体の印象が決まるため、かなり繊細な作業で、これが出来る利用者は非常に少ないです。また、この絵付けで鈴の音が変わってしまうこともあります。絵が乾いたら最後に紐を通して完成です。



型に土を入れ込む様子。厚さが均一でなければいい音が鳴らない。

成形した土鈴は900度の窯で焼き上げる。

絵付け作業の様子。繊細さゆえ、出来る人は少ないとの事。

このように、土鈴一つを作る中にも様々な工程があり、多くの利用者が関わっています。工程が多い分、それぞれの利用者の強みや個性に合わせた作業の分配が出来ます。一つの作業を覚えたら次は別の作業をとという風に少しずつ出来る事が増え、多くの経験を培う事が出来ます。それが利用者の今後の活躍に繋がると信じています。

これまで多くの利用者に関わらせていただいた中で特に印象的だった出来事があります。この作業所での作業への取組み姿勢が認められ、放課後児童クラブに就職した利用者がいました。その方は「神楽を子供たちの前で舞いたい」という夢を持っていて、先日ついにその夢が叶ったと聞いて、自分の事のように嬉しかったです。

今後もこの作業所での活動を通して、利用者の可能性を広げ、次の活躍に繋げてもらうお手伝いをしていきたいと考えています。



完成したカープ土鈴（辰）。紐を通したら袋詰めして出荷される。